### かかみがはら航空宇宙科学博物館リニューアル基本構想 【概要版】

#### 【背景】

- ・航空宇宙産業の集積地である中部地域の中で、各務原市を中心とした岐阜県内 21 市町が国際戦略総合特区「アジア No.1 航空宇宙産業クラスター形成特区」に指定
- ・世界的な民間旅客機需要の高まりにより更なる成長が見込まれる中にあって、生産拡大に対応するための技術者・技能者の育成・確保が大きな課題

#### 【概要】

- ・航空宇宙産業の集積地である各務原ならびに中部地域をアピールするとともに、次代の航空宇宙産業を担う子どもたちに同産業の魅力や夢を伝え、就業意欲の醸成・喚起を 図るため、「空・宇宙(そら)への挑み」を基本コンセプトに、かがみがはら航空宇宙科学博物館をリニューアル
- ・リニューアルにより魅力向上・機能強化を図ることで、地方創生にも大きな効果
- ・リニューアル後の博物館は県と各務原市が共同で施設を所有し、共同で運営を実施

#### 【リニューアルの基本コンセプト】

そらって

#### 空・宇宙への挑み

- ~ かかみがはら から日本へ、そして世界へ ~
- 先人の空・宇宙への憧憬、挑戦の物語を伝え
- 次代の子どもたちに、夢とチャレンジングスピリットを与え
- 航空宇宙産業の拠点「かかみがはら」から、日本の力を発信
- (1)日本の航空宇宙技術史が俯瞰できる場
- (2)子どもたちに感動を与え、夢と誇りを育む施設
- (3)岐阜県の航空宇宙産業の力、文化を国内外へ発信する拠点
- (4)岐阜県における観光拠点施設(産業観光の目玉施設)



シンボル展示(飛燕など)イメージ



展示イメージ(航空機ゾーン)

#### 【リニューアル計画】

- (1) 増築(4,000 ㎡) 及び機能拡充
  - ・飛燕などを目玉機体とした新たなシンボル展示
  - ・航空機コーナーの拡張、展示機体の効率的な再配置
  - ・宇宙コーナーの拡大、実物大模型の積極的な活用
  - ・シミュレータなど体験コーナーの拡充、シアター室新設
  - ・レストラン及びグッズショップの拡張 など
- (2)展示の流れ・ストーリー
  - <航空機ゾーン>
  - 黎明期、第二次世界大戦中の航空機開発(シンボル展示)
- ·YS-11と国産技術の蓄積(60年代)
- ・STOL など独自航空技術への挑戦(80 年代~)
- ・我が国航空機産業の最新技術 など

#### <宇宙ゾーン>

- ・ロケット技術とロケットのしくみ
- •宇宙科学•惑星探査
- •有人宇宙活動
- •宇宙利用•人工衛星利用
- (3)魅力向上に向けた取組み(ソフト)
  - <教育・体験プログラム>
- ・ 高校生による衛星製作コンテストなどの教育プログラム
- ・航空機設計・製造体験プログラムなどのモノづくり体験 など
- <集客・誘客のための企画・イベント>
- ・宇宙飛行士、研究者・技術者等による講演会・シンポジウム
- ・ガイドツアー、パブリック・ビューイング など
- <地域との連携・他施設との連携>
- ・近隣工場・基地見学ツアー、産業観光ツアー
- ・他の航空宇宙博物館等との連携による展示物の入替え など

#### 【事業費概算】

およそ 30 億円 ※リニューアル整備費

#### 【運営体制】

- ・様々な知見・アイデアと経営感覚を有し、強力なリーダーシップを発揮できる館長を中心とした新たな運営体制を構築
- ・館長をサポートし、運営に対する助言・指導を行う運営協議会 (産業界、教育・研究機関、有識者、国・県・市で構成) を新設
- ・民間ノウハウ活用の観点から、指定管理者制度の導入を検討

#### 【協力体制】

産業界や関係省庁・関係機関の全面協力を得てリニュー アルを推進

<役割・協力事項(主なもの)>

- 産業界・・・・展示物の提供、ボランティアへの協力
- O JAXA ・・・ 展示物の貸出、教育プログラム実施、連携協 定締結
- 関係省庁 ・・・ 企画展・特別展・人材育成プログラムへ の協力
- 〇 関係団体・・・・展示に係る情報提供、企画展・特別展へ の協力

### 【今後のスケジュール】

27 年度 基本計画策定、建築・展示設計

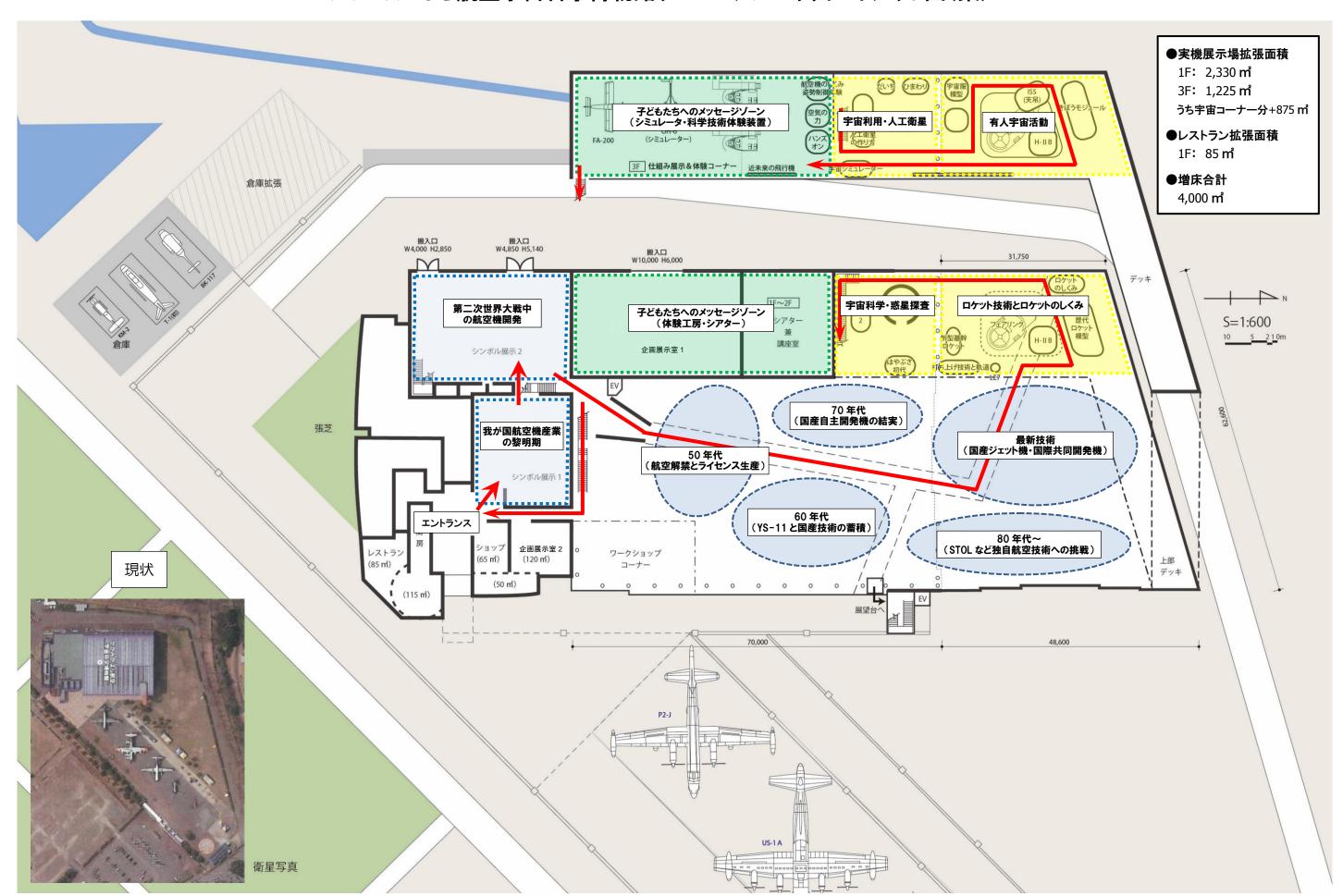
ワーキンググループによる詳細検討

シミュレータ等の先行整備

28・29 年度 リニューアルエ事

29 年度末 リニューアル開館(予定)

# かかみがはら航空宇宙科学博物館リニューアル 平面レイアウト図(案)



# かかみがはら航空宇宙科学博物館リニューアル スケジュール

